

2026年 全道高校新聞研究大会 II B2分科会の課題について

2026年9月7日

分科会講師 秋田隆之

★ II B2 分科会に参加する生徒は、下記の要領に従って課題新聞を作成し、各自持参して下さい。

- ①課題新聞の大きさはB4判とします。縦置き・縦書きを基本とし、別ファイルのレイアウト用紙もB4判縦置き・縦書きにしています。ただし、横置きでも横書きでも結構です。レイアウト用紙自体も、B4判であれば各自の学校のものを使用しても結構です。作り方は手書きでも、ワープロでも、ワープロと切り抜きの組み合わせでも、DTPでも結構です。
- ②紙面は1面のみとします。つまり、表面だけで完結し、裏面は作らないということです。
- ③添付のレイアウト用紙の題字「○○○○新聞」は各自で作り直して下さい。もちろん、各自の学校の題字を使っても結構です。ただし、題字下には学校名と作成者の氏名、その他必要と思われることを書いて下さい。
- ④紙面の左上隅に「参加者No. II B2分科会 ○○支部 ○○高校 ○年 氏名」を記入して下さい(例「99 II B2分科会 石狩支部 札幌啓成高校 1年 秋田隆之」)。題字下と一部かぶりますが、資料整理のためです。
- ⑤資料の記事下書き(8本のテキストファイル)を元にして記事をまとめ直し、レイアウトすること。内容をよく読んで取捨選択し、表現も内容もまとめ直してください。記事下書き自体の取捨選択も含みます。記事を短くまとめなおしたり、一部削除したり、会話形式を通常の記事の形にまとめたりしないと紙面に収まりません。必要であれば、自分が新たに内容を書き足すことも可能です。
- ⑥写真は資料の「ダミー写真(大きさの違いでファイルが三つになっています)」を使うか、各自で適当な写真を探して当てはめて下さい。それらしい写真を新たに撮影することも可です。写真の選択や拡大縮小、トリミング(切り取り)、切り抜きなどは各自で工夫すること。ただし、縦横比(縦と横の比率)は変えないこと。
- ⑦各種見出し、写真の説明(キャプション・絵解き)、リード文なども各自で作ること。
- ⑧紙面作りに関しては、各自の考える最良かつ最も美しいレイアウトを目指して下さい。その際に、何を一番大事なことと考えるのか、二番目、三番目は何か、どのように読者を引き付けるのか、紙面全体をどのようなイメージにまとめたいのか、具体的に考えて取り組んで下さい。
- ⑨新聞は今年の6月12日発行とします。

★完成した紙面は pdf ファイルに変換して、秋田個人のアドレス(下記)にメール添付で送ってください。早めに目を通して、できれば添削したいと思います。期日は10月4日(日)までとします。間に合わなかった人は、当日の提出で結構ですので、心配しないでください。題名には学校名と氏名を忘れずに入れてください。

送付先 akita.takayuki02@gmail.com （あきた、たかゆき ゼロツー）

◆当日持参するもの（全員）

1. 自校新聞と各自作成した課題新聞（それぞれ左上に、自分の参加者番号・分科会名を必ず明記）を52部印刷（分科会参加人数（司会者・助言者・運営者を含む）プラス20部で52部になります）し、分科会会場で当日配布してください。
2. 筆記用具、はさみ、のり、定規、見出し用の太めのサインペンを各自で準備。
ただし、レイアウト用紙は縦型のAとB（資料にデータとして添付したものと同じ）とスクリーントーンを当番支部で用意します。横置き型のレイアウト用紙を必要とする人は、各自で数枚用意して下さい。